

押え防水標準仕様

熱工法密着仕様

建築技術審査証明(建築技術) A-1 認定仕様

F110A



下地勾配: 1/100~1/50 平場重量: 7.0kg/m²

工程	平場
1	エバーゾール 100(またはSE) 0.2kg/m ²
2	フジシールⅡ号 1.2kg/m ²
3	NEW ガード
4	フジシールⅡ号 1.0kg/m ²
5	NEW ガード
6	フジシールⅡ号 1.5kg/m ²
7	絶縁クロス

工程	立上り
1	エバーゾール 100(またはSE) 0.2kg/m ²
2	フジシールⅡ号 1.2kg/m ²
3	NEW ガード
4	フジシールⅡ号 1.0kg/m ²
5	NEW ガード
6	フジシールⅡ号 1.5kg/m ²

※立上りを露出仕上げにする場合、工程5をNEWフォルテに置き換え、工程6を保護塗料仕上げとします。

熱工法密着仕様

F110B



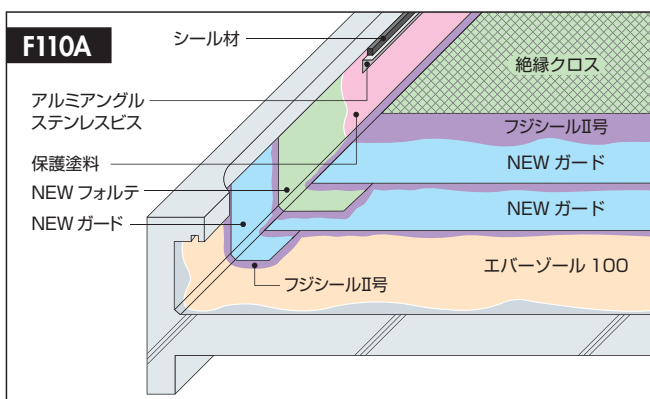
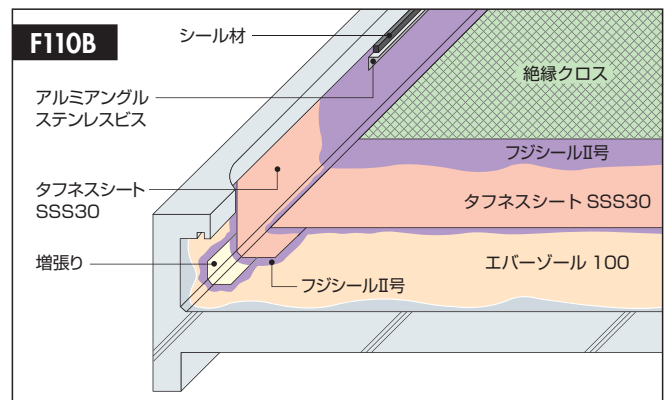
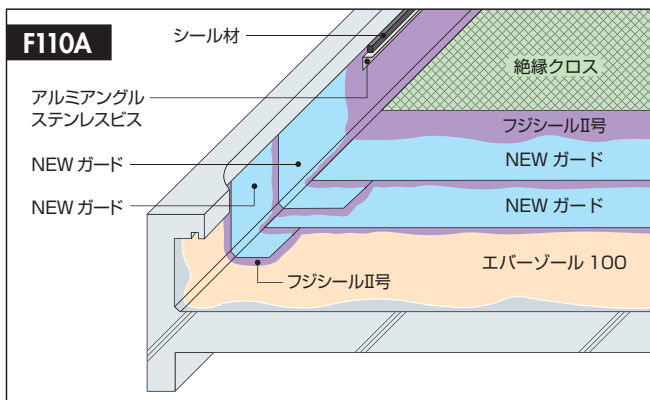
下地勾配: 1/100~1/50 平場重量: 6.7kg/m²

工程	平場
1	エバーゾール 100(またはSE) 0.2kg/m ²
2	フジシールⅡ号 1.2kg/m ²
3	SSS30
4	フジシールⅡ号 1.5kg/m ²
5	絶縁クロス

※B仕様でタフベントを使用する場合は、1工程目と2工程目の間にタフベントを追加し、2工程目のフジシールⅡ号を1.7kgとし、仕様番号F110PBとします。

工程	立上り
1	エバーゾール 100(またはSE) 0.2kg/m ²
2	フジシールⅡ号 0.75kg/m ²
3	ガードテープ W330
4	フジシールⅡ号 1.2kg/m ²
5	SSS30
6	フジシールⅡ号 1.5kg/m ²

※立上りを露出仕上げにする場合、工程6を保護塗料仕上げとします。



※立上り露出仕上げ、納まり図

注意事項

- 適用下地勾配、1/100~1/50。
- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください(P41、P42参照)。
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください(別途)。また、種類がご不明の場合はご相談ください。
- 端部押え金物は別途です。
- 立上りを成形板仕上げにする場合は、彩色カバータイト仕上げにて増張りとしてください。
- 立上り端部を網状ルーフィングで納める場合は、最上層のシートが所定の位置にくるようにし、下層になるほど少しずつ短くして、網状ルーフィングで増張りしてください。

押え防水標準仕様

冷熱工法通気仕様

F110MA

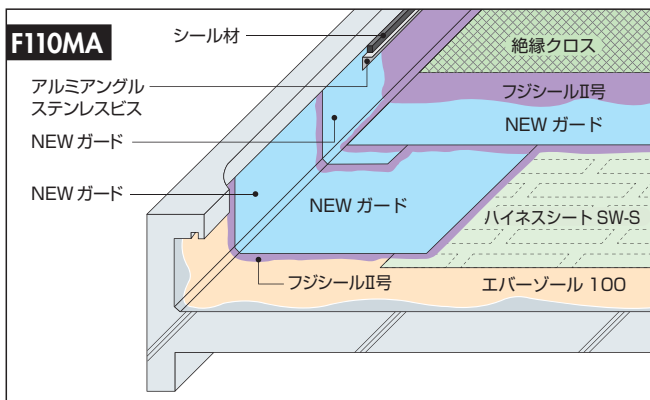


下地勾配: 1/100~1/50 平場重量: 7.6kg/m²

工程	平場
1	エバーゾール 100(またはSE) 0.2kg/m ²
2	ハynesシート SW-S
3	フジシールII号 1.2kg/m ²
4	NEW ガード
5	フジシールII号 1.5kg/m ²
6	絶縁クロス

工程	立上り
1	エバーゾール 100(またはSE) 0.2kg/m ²
2	フジシールII号 1.2kg/m ²
3	NEW ガード
4	フジシールII号 1.0kg/m ²
5	NEW ガード
6	フジシールII号 1.5kg/m ²

※立上りを露出仕上げにする場合、工程5をNEWフォルテに置き換え、工程6を保護塗料仕上げとします。



注意事項

- 適用下地勾配、1/100~1/50。
- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください(P41、P42参照)。
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください(別途)。また、種類がご不明の場合はご相談ください。
- 端部押え金物は別途です。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。
- 立上りを成形板仕上げにする場合は、彩色カバータイト仕上げにて増張りとしてください。
- F110B(DE)仕様はシートラップ部にガードテープ(W=330)の増張りを行う。
- 立上り端部を網状ルーフィングで納める場合は、最上層のシートが所定の位置にくるようにし、下層になるほど少しずつ短くして、網状ルーフィングで増張りしてください。